

すいかずら

平成20年10月10日発行

編集 社寺建造物美術協議会

発行人 澤野道玄

〒604-8232 京都市中京区錦小路通
油小路東入る空也町491
(備)さわの道玄 内

TEL (075)254-3885 FAX (075)254-3886

平成20年度

建造物装飾技術の研修開講式

6月よりスタート!

【日時】

平成20年6月6日(金) 13時～16時

【会場】

京都南禅寺 順正 (椿・奈々美の間)



今年度も6月から建造物装飾技術の研修事業が始まりました。昨年に引続いて2回目となる研修事業が、さらに実りのある充実したものとなるよう心新たに、研修生18名の開講式を開催いたしました。

式典には文化庁の武内正和文化財調査官様、財団法人文化財建造物保存技術協会の村上初一常務理事様をはじめ、近畿府県市の文化財関係者や講

師の先生方
に出席して
いただき、
祝辞と励ま
しのお言葉
をいただき
ました。

記念講演
では、全国
国宝重要文
化財所有者
連盟の後藤
佐雅夫先生
より、「三つ
の不思議～建造物装飾
を通して」というテーマ
でご講演をいただきました。
「三」という数字は古
来より日本の文化に深く
根ざすものであり、同時
に当協議会においては、
金工・彩色・漆という互
いに異なる三つの職種が
一致団結して文化財保護
に貢献していくことが、
これからの課題であるこ
とをお話いただき、私達
といたしましても決意を
新たに邁進していく所存
です。



また今回は記念講演
として、能楽シテ方観世
流準職分の田茂井廣道先
生、宮本茂樹先生、味方
團先生に、能の講演と装
束についてお話いただき
ました。芸能と建造物装
飾という分野は違えど、
それぞれ日本の伝統文化
を伝えていくという同じ
使命の一端を担っている
ことを感じ、研修生の皆
さんが今後さらに研鑽を
深めていくきっかけにな
ったのではないかと思います。